

白老町自主防災組織及び自衛消防の組織 活動助成事業の手引き



令和6年4月

はじめに

自主防災組織や自衛消防の組織に対する活動助成金は、各組織が主体となって実施する防災活動に対し行うもので、防災の研修・訓練・資器材購入事業を実施した場合に助成いたします。

また、申請様式などは町ホームページにも掲載しておりますので、ダウンロードなどをして、ご活用願います。

事業対象者

- 自主防災組織：町内会が組織している自主防災組織（白老町へ届出済のもの）
- 自衛消防の組織：消防法施行令第1条の2規定に規定する事業所（民間事業所に限る。）

助成対象事業

（1）防災に関する啓発事業

- ・視察等に要する費用（バス費用、入館料など）
- ・研修開催費用（会場費、講師謝礼など）
- ・啓発用資料などの作成費及び郵送料等

（2）防災に関する教育事業

- ・訓練費用（訓練で使用する物品、消耗品、参加者飲食代など）
- ・炊き出し訓練等の消耗品・食材費
- ・研修開催費用（会場費、講師謝礼など）
- ・啓発用資料などの作成費及び郵送料等

★ 町防災訓練への参加は対象外ですが、防災訓練参加後に各組織で研修や訓練を実施した場合は対象となります。

(3) 防災資機材購入事業

災害発生時において、緊急的に必要となる資機材で、長期間保管できるもの。

防災倉庫	防災倉庫、資機材倉庫
救助・救護用資機材	チェーンソー、ジャッキ、ハンマー、バール、のこぎり、斧、斧、梯子、リヤカー、ロープ、投光器、担架など
防火用資機材	消火器、消火器用格納箱、可搬式動力ポンプ、消火用ホースなど
炊き出し用資機材	大型かまど、大鍋、ガス釜、カセットコンロ等
情報伝達用資機材	拡声器、ハンドマイク等
避難場所等で必要な資機材	段ボールベッド、簡易ベッド、簡易トイレ、毛布、寝袋、衛生用品（マスク、アルコール、ティッシュ等）、暖房器具など
その他	発電機、蓄電池、ラジオ、ヘルメット、ベスト、水タンク（袋）等、その他町長が必要と認めたもの

★ アルファ化米や保存水など個人の食料品となるものは対象外です。

※領収書（活動内容の内訳がわかるレシート等）は実績報告書への添付が必ず必要となります。

活動助成金

●自主防災組織の場合 1団体 最大5万円、年1回限り

●自衛消防の組織の場合 1団体 最大10万円、年1回限り

活動助成事業交付手続きの流れ

- ① 交付申請（事業の2週間前を目途に申請） **申請者**
（提出添付書類）

- ・ 活動助成金申請書（様式第1号）又は（様式第1-2号）
- ・ 事業計画書（様式第2号）
- ・ 見積書の写しや対象事業、経費が確認できる書類



- ② 審査後、交付決定通知（様式第3号）発行 **白老町**



- ③ 実績報告書の提出（事業実施後） **申請者**
（提出添付書類）

- ・ 白老町自主防災組織活動実績報告書（様式第4号）
- ・ 事業実績書（様式第5号）
- ・ 納品書、領収書、レシート等
- ・ 事業の実施が確認できる写真



- ④ 確定通知書の発行（様式第6号）及び助成金額納金 **白老町**

申請の際の注意点

- 助成は、各団体が実施した事業のみが対象となります。
- 計画がある場合は事前にご連絡頂き、対象事業に該当するか確認願います。
また、予算の都合上、応募多数により年度途中で締切る場合もありますのでご理解願います。
- 研修や訓練事業では実施の有無が不明な場合がありますので、写真などの添付が必要となります。
- 研修・訓練事業で弁当代などの飲食費は対象となりますが、懇親会などの経費は対象外となります。
- 事業は概算払いではなく、全て実施後の報告書による精算払いとなりますので、ご留意願います。

※不明な点がありましたら、下記までご連絡下さい。

役場総務課防災交通室

電話：85-3080（直通）

メールアドレス：bousai@town.shiraoi.hokkaido.jp

申請様式

白老町長 様

自主防災組織名
代表者 住 所
氏 名
電話番号

白老町自主防災組織活動助成金交付申請書

白老町自主防災組織活動助成金の交付を受けたいので、白老町自主防災組織の活動支援に関する助成金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて申請します。

記

1、自主防災組織名

2、助成対象事業

	防災に関する啓発活動
	防災に関する教育
	防災資機材の購入
	その他

※該当事業に○をつけること。

3、交付申請額

助成対象経費	助成金交付申請額
円	円

4、添付書類

- (1) 事業計画書（様式第2号）
- (2) 見積書の写しその他助成対象経費の内容が確認できる書類
- (3) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認める書類

年 月 日

白老町長 様

事業所名

代表者 住 所

氏 名

電話番号

自衛消防の組織活動助成金交付申請書

白老町自主防災組織及び自衛消防の組織の活動支援に関する助成金交付要綱付要綱第5条の規定により関係書類を添えて申請します。

1 事業所名等

事業所名	消防法における収容人員
	名

2 助成対象事業

	防災に関する啓発活動
	防災に関する教育
	防災資機材の購入
	その他

※該当事業に○をつけること。

3 交付申請額

助成対象経費	助成金交付申請額
円	円

4 添付書類

- (1) 事業計画書（様式第2号）
- (2) 見積書の写しその他助成対象経費の内容が確認できる書類
- (3) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認める書類

様式第2号（第5条関係）

事業計画書

（単位：円）

活動内容	実施予定 時期	参加予定 人数	事業の実施に要する経費		
			内訳	金額	備考
所要経費合計					円

※活動ごとに分けて記入してください。

様式第3号（第6条関係）

白老町指令総 第 号

白老町自主防災組織等活動助成金交付決定通知書

名称 _____

年 月 日申請のありました自主防災組織及び自衛消防の組織活動助成金について、下記のとおり交付することに決定しましたので、白老町自主防災組織及び自衛消防の組織の活動支援に関する助成金交付要綱第6条の規定により通知します。

年 月 日

白老町長 印

記

- 1 この助成金の交付の対象となる事業及び経費並びに助成金の額は次のとおりとします。

助成事業の名称	助成対象経費	助成金の額
	円	円

- 2 この助成金は、当該事業以外の目的に使用してはいけません。
- 3 助成対象事業の遂行が困難になったときは、速やかに町長に報告し、その指示を受けなくてはなりません。
- 4 助成対象事業が完了したときは、速やかに実績報告書を町長に提出しなければなりません。

年 月 日

白老町長 様

自主防災組織名又は事業所名

代表者 住 所

氏 名

電話番号

白老町自主防災組織等活動実績報告書

年 月 日付け白老町指令 第 号で助成金の交付の決定を受けた助成対象事業が完了いたしましたので、白老町自主防災組織及び自衛消防の組織の活動支援に関する助成金交付要綱第7条の規定に基づき、関係書類を添えて報告いたします。

記

1 助成対象経費

計画額	精算額
円	円

2 助成対象事業の着手及び完了年月日

着手 年 月 日

完了 年 月 日

3 添付書類

- (1) 事業実績書
- (2) 助成対象経費の領収書及び納品書等の明細書又はレシートの写し
- (3) 事業の実施が確認できる写真
- (4) その他

4 口座振替払の振込先金融機関等の名称及び口座番号

金融機関名	口座番号	口座名義
	普通 当座	

事業実績書

(単位：円)

活動内容	実施年月日	参加人数	事業の実施に要した経費		
			内訳	金額	備考
実績額合計					円

※活動ごとに分けて記入してください。

様式第6号（第8条関係）

白老町自主防災組織等の活動助成金額確定通知書

白総務第 号
年 月 日

自主防災組織名及び自衛消防の組織名

代 表 者

白老町長 印

年 月 日付けで実績報告のありました助成対象事業について、審査した結果、下記のとおり助成金の額を確定したので、通知します。

記

1 助成金の確定額 金 円